

資料提供	
平成30年3月14日	
担当課 (担当者)	埋蔵文化財センター (濱田・大川)
電話	0857-85-5011

とっとり弥生の王国調査整備活用委員会調査研究部会 (青谷上寺地遺跡担当 第3回)を開催します

とっとり弥生の王国調査整備活用委員会調査研究部会(青谷上寺地遺跡担当 第3回)を下記のとおり開催します。

報道関係者受付は午後2時から行います。

記

1 日時と場所

平成30年3月19日(月) 午後2時30分から午後4時30分まで
鳥取県埋蔵文化財センター 2階 研修室(鳥取市国府町宮下1260番地)
電話 0857-27-6711

2 主な内容

(1) 平成29年度の発掘調査(第17次調査)について

青谷上寺地遺跡の整備活用基本設計に調査成果を反映させるため、遺跡の「中心域」で発掘調査を行いました。第2回(平成29年11月30日開催)以降に確認した弥生時代前期の堆積層、出土遺物について報告します。

(2) 平成30年度の発掘調査計画(案)について

集落北側で発掘調査を計画しています。計画地は平成29年度にボーリング調査を実施した箇所、青谷上寺地遺跡の最盛期にあたる弥生時代後期後葉の土器片、貝殻片、木片を含む堆積層を確認しています。

3 とっとり弥生の王国調査整備活用委員会調査研究部会(青谷上寺地遺跡担当)

青谷上寺地遺跡の学術的な発掘調査の方法・計画について専門的に検討する。

専 門	委員氏名	所 属
考古学	きのした なおこ 木下 尚子	熊本大学文学部 教授
	のじま ひさし 野島 永	広島大学大学院 教授
	ながとも ともこ 長友 朋子	立命館大学文学部 教授
古環境学	つじ せいちろう 辻 誠一郎	東京大学大学院 教授
保存科学	ふりはた じゅんこ 降幡 順子	京都国立博物館 保存科学室長

4 公開について

この会は県民の皆様に公開します。下記のとおり当日に傍聴の申込を受け付けます。

- (1) 傍 聴 定 員 10名(先着順、定員になり次第締め切ります。)
- (2) 受付開始時刻 午後2時から
- (3) 受 付 場 所 鳥取県埋蔵文化財センター 1階 ロビー